

平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	教育総務課					
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保		重点的方針	2.子育て・子育て支援と教育学習環境の充実				
分野別方針	(6)教育内容の向上		実施計画事業	1) 特色ある学校教育推進事業(No.18)				
予算等事業名	特色ある学校教育プラン推進事業							
目的	各学校が指導法の工夫改善に努めて児童・生徒が創意あふれる学習活動を展開できるよう支援する。							
内容	特色ある学校教育プラン補助金を交付し、各学校の特色を生かした教育活動に活用する。							
根拠法令・条例等	特色ある学校教育プラン推進事業補助金要項 かながわ学びづくり推進地域研究委託事業							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input checked="" type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 削減は困難				
理由								

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難				
理由								

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)				
	【説明】				

総合評価

実績	町立学校において、「特色ある学校教育推進プラン推進事業補助金」を活用して創意あふれる学習活動を展開するとともに、県教委の「かながわ学びづくり推進地域研究委託」を受託し、各校の教職員が校内研究の充実と授業改善に取り組んだ。				
中間評価との相違点					
事業指標(数値指標)	特色ある学校教育推進プラン補助金を活用した教職員講演会の開催回数				
前期(27年度)目標値	2回(町教委指定2校)		【目標値の根拠または数値で表わせない指標】		
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	町教委指定研究を受ける2校において、外部講師による教職員講演会を開催する。25年度、26年度は、「かながわ学びづくり推進地域研究委託事業」により、外部講師による研修を行っている。	
	—				

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		1,832	1,832				
財源内訳	一般財源	1,832	1,252				
	国庫支出金						
	県支出金		580				
	その他						

事業の項目別評価

妥当性	(1) 公費を投入して実施することが妥当な事業か A: 妥当 B: どちらかといえば妥当 C: 妥当ではない	A
	【説明】 町立学校の教育活動にかかる事業のため、公費の投入が必要。	
妥当性	(2) 町が主体となって実施する必要があるか A: 町が行わなければならない B: 町が行ったほうがよい C: 委託等の必要がある	A
	【説明】 町立学校の設置者として、事業の執行管理と学校間の連絡調整等を行う必要がある。	
有効性	成果が上がっているか A: 十分成果が上がっている B: 成果が上がっている C: 成果が上がっていない	B
	【説明】 各校の特色を生かした取り組みが進められている。	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A: 適切である B: 改善の余地がある C: 効率的ではない	A
	【説明】 25年度は県委託金を活用し各校で外部講師を招聘するなど、有効に活用することができた。	
総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 町総合計画及び町教委の基本方針に沿って、各校で特色ある教育活動を進めた。また、「かながわ学びづくり推進地域研究委託」を受託したことで、各校の研究成果の共有と深化が図られた。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	◎2年間にわたる「かながわ学びづくり推進地域研究委託」が26年度で終了するが、引き続き各校の研究成果を共有できる仕組みを構築していきたい。 ◎一声運動をはじめ、学校教育の取組を地域へ広げていくために、積極的に情報発信していきたい。	

◎評価者[担当主管課長]

<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	県からの委託事業として2年間の継続で行っている「かながわ学びづくり推進地域研究委託事業」が26年度で終了するが、2年間の成果をベースに、研究事業を再編し、より成果を導き出せる仕組みづくりを行う。		
今後の方向性	見直しをし、継続。		